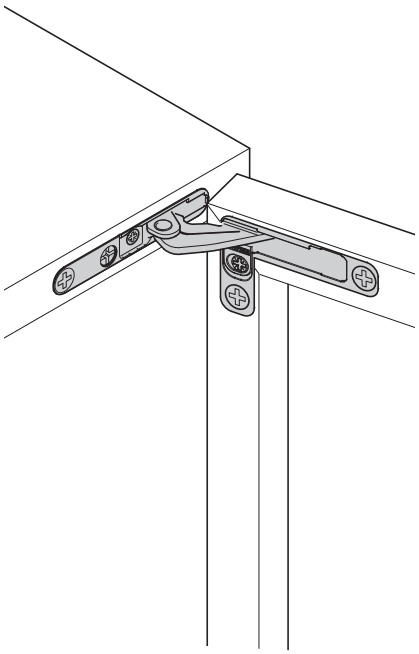
SALICE

# 隠し丁番 Air 取付説明書

取付・調整:
アルミフレーム扉

取付・調整:
木扉

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。取付作業前に本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。取付後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。



## 本製品について

- 家具の天板･地板、扉に埋込取付けする、存在を感じさせない丁番です。
- 扉の上下、左右、前後位置を調整できます。

※取付前に扉位置を調整するねじを動かさないでください。
取付けが困難になるおそれがあります(P.7参照)。

## 取り付けできる扉

アルミフレーム扉を推奨します。木扉は小さいサイズであれば可能です。
ご検討の際は、お問い合わせください。

| | アルミフレーム扉 | 木扉 |
|---|---|---|
| 幅 | 600 mm以下 | 450 mm以下 |
| 高さ | 2100 mm以下 | 900 mm以下※1 |
| 厚さ | − | 18 mm以上 |
| 質量 | 17 kg以下 | 4 kg以下 |

※1 幅:高さの比が1:2未満の場合、扉の最大質量は小さくなります。
詳細はP.5「木扉サイズ例」参照

## 正しく安全に取り付けていただくために

**図記号の意味**

| 警告 注意 | 禁止 | 厳守 |
|---|---|---|

**注意** 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

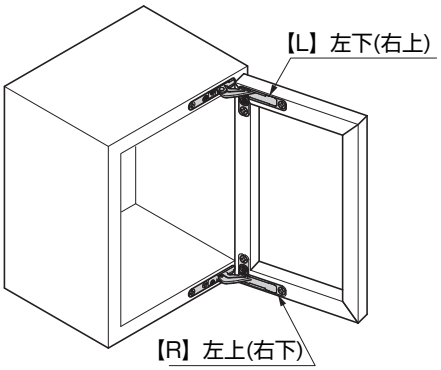
- 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度のキャビネットを製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、上レールや扉が脱落してけがをするおそれがあります。
- 本来の目的とは異なる使用方法や、分解・改造などを行わないでください。本来の性能が発揮できないばかりではなく、破損などにより思わぬけがをするおそれがあります。
- 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。板の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- 本製品は家具を構成する為の部品です。取付終了後に、最終製品としての機能及び安全性をご確認いただくと共に、使用者へ家具を安全に使用するための注意喚起も行ってください。
- ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください。(お使い始めから 1 ヶ月後と 6 ヶ月後、その後は 1 年ごとを目安にしてください。)

## 部品一覧(本体およびオプション品)

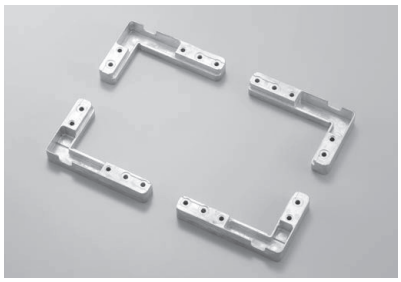
①丁番

**⚠注意**
⃠ 取付前に扉の位置を調整するねじを動かさないでください。
取付けが困難になるおそれがあります(P.7参照)。

| 機　能 | 取付位置 | ニッケルめっき 品番 | チタン色 品番 |
|---|---|---|---|
| ソフトクローズ | 左上(右下)【R】 | SCEL6DE9XXI | SCEL6DE6XXI |
| | 左下(右上)【L】 | SCEL6SE9XXI | SCEL6SE6XXI |
| オープン仕様 | 左上(右下)【R】 | SCELPD99XXI | SCELPD66XXI |
| | 左下(右上)【L】 | SCELPS99XXI | SCELPS66XXI |

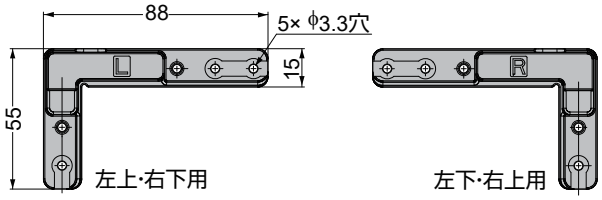


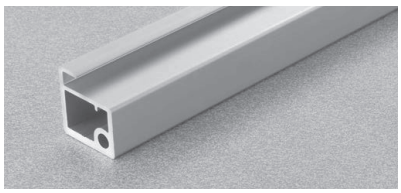

付属品: 十字穴付皿タッピンねじ 4×16…4ヶ
十字穴付皿タッピンねじ 4×25…2ヶ



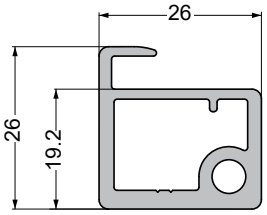
②コーナーコネクター
品番: SDEL6BSFV02

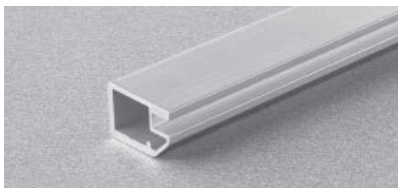
付属品: 十字穴付皿タップタイト 4×8…12ヶ (ニッケルめっき)
十字穴付皿タップタイト 4×8…12ヶ (チタン色)



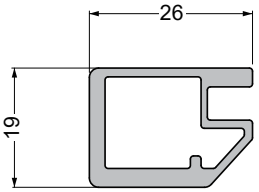



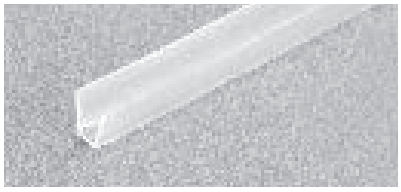
③アルミフレーム(26 mm厚、適応ガラス厚: 4 mm)
品番: SDEL6LP300P(ニッケル色)
品番: SDEL6LP300T(チタン色)
品番: SDEL6LP300W(ホワイト)
品番: SDEL6LP300B(ブラック)



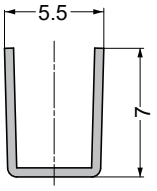



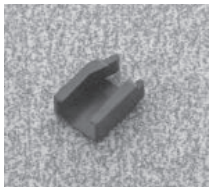
④アルミフレーム(19 mm厚、適応ガラス厚: 4 mm)
品番: SDEL9LP300P(ニッケル色)
品番: SDEL9LP300T(チタン色)
品番: SDEL9LP300W(ホワイト)
品番: SDEL9LP300B(ブラック)



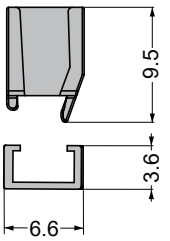



⑤ガラス用パッキン
品番: SD206AG3000



⑥92°開き止めパーツ
品番: SSEL637X3
(開き角度を105°から92°に制限します)



# オープニングクリアランスについて

## オープニングクリアランス（O.C.）目地代

扉開閉時に扉吊元にオープニングクリアランスO.C.が必要です。
O.C.は扉の厚みとカット量により変化します。扉の軌跡図および下表を十分考慮の上、キャビネットを設計してください。

扉吊元のO.C. と 扉厚（D） および カット量（C） の関係

【アルミフレーム扉の場合】

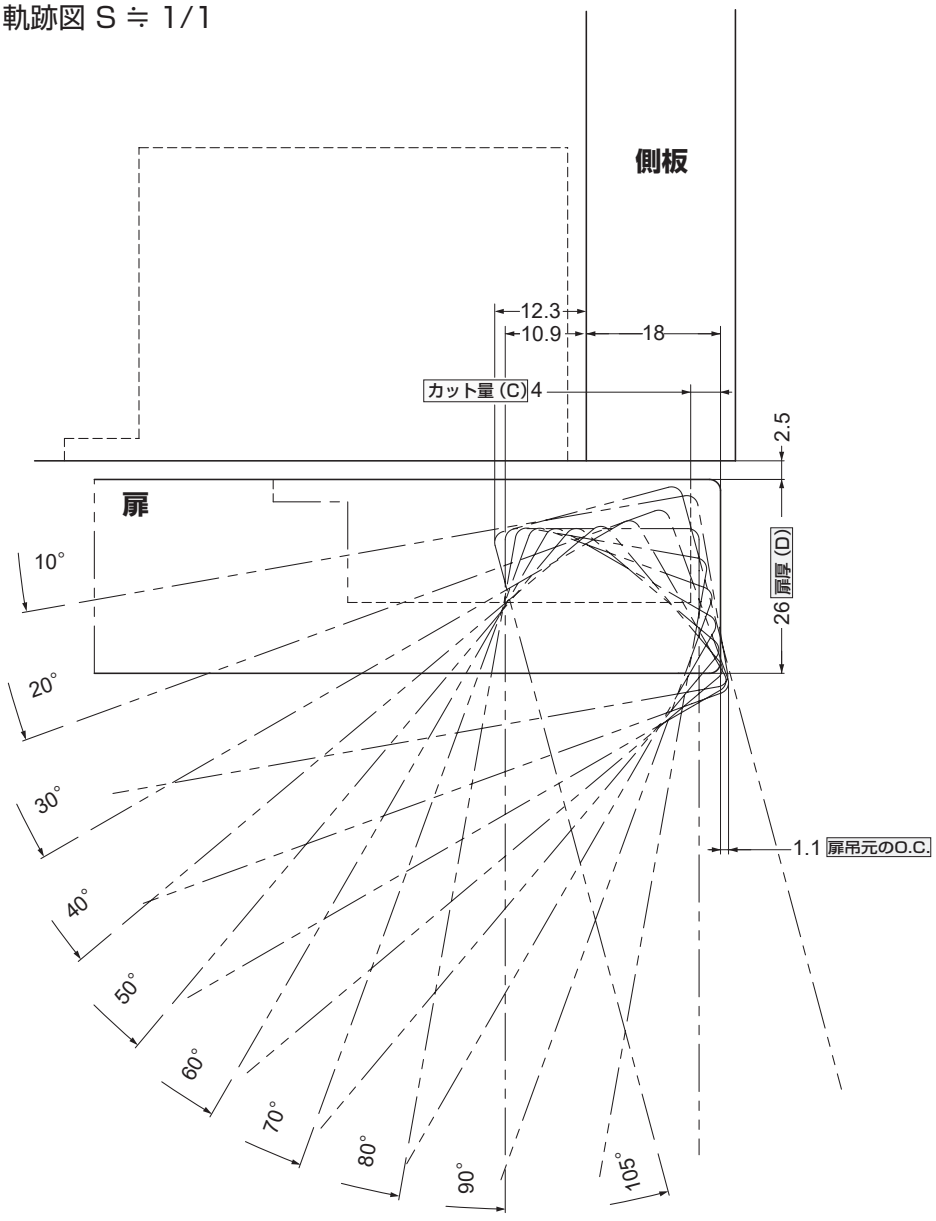
| 扉厚 | カット量（C） |
|---|---|
| (D) | 4 |
| 19 | 0 |
| 26 | 1.1 |
| | 扉吊元のO.C. |

【木扉の場合】

| 扉厚 | カット量（C） | | | |
|---|---|---|---|---|
| (D) | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 18 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 20 | 0.2 | 0.2 | 0.2 | 0.2 |
| 22 | 0.5 | 0.4 | 0.4 | 0.4 |
| 24 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 |
| 26 | 2.3 | 1.3 | 1.3 | 1.2 |
| 28 | 4.9 | 3.9 | 2.9 | 1.9 |
| 30 | 7.5 | 6.5 | 5.5 | 4.5 |
| 32 | 10.0 | 9.0 | 8.0 | 7.0 |
| | 扉吊元のO.C. | | | |

扉にRまたは面取加工をすることによりO.C.を小さくできます。
本図はアルミフレーム 26 mm厚タイプを使用したカット量 4 mm、18 mmかぶせ仕様です。

軌跡図 S ≒ 1/1

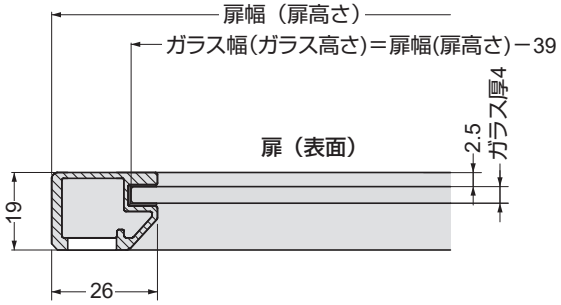


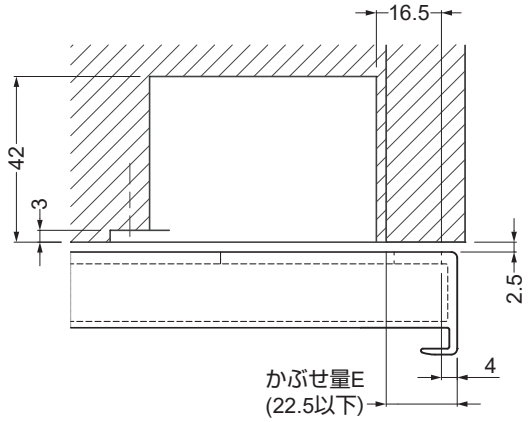
## 取付加工図(アルミフレーム扉用)

・図は、右吊元の場合を示します。左吊元はこれと左右対称になります。
・アルミフレームの加工には NC 機械をおすすめします。弊社にて加工も承れます。

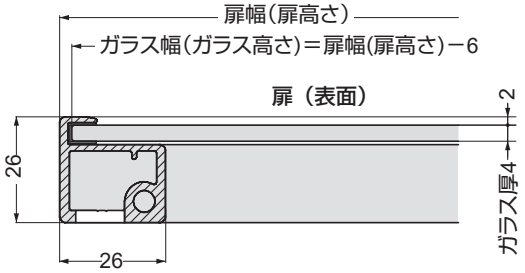
アルミフレーム 19 mm厚タイプのガラスサイズ計算例
扉幅　450 のとき　ガラス幅　450−39 = 411
扉高さ 1200 のとき　ガラス幅 1200−39 = 1161

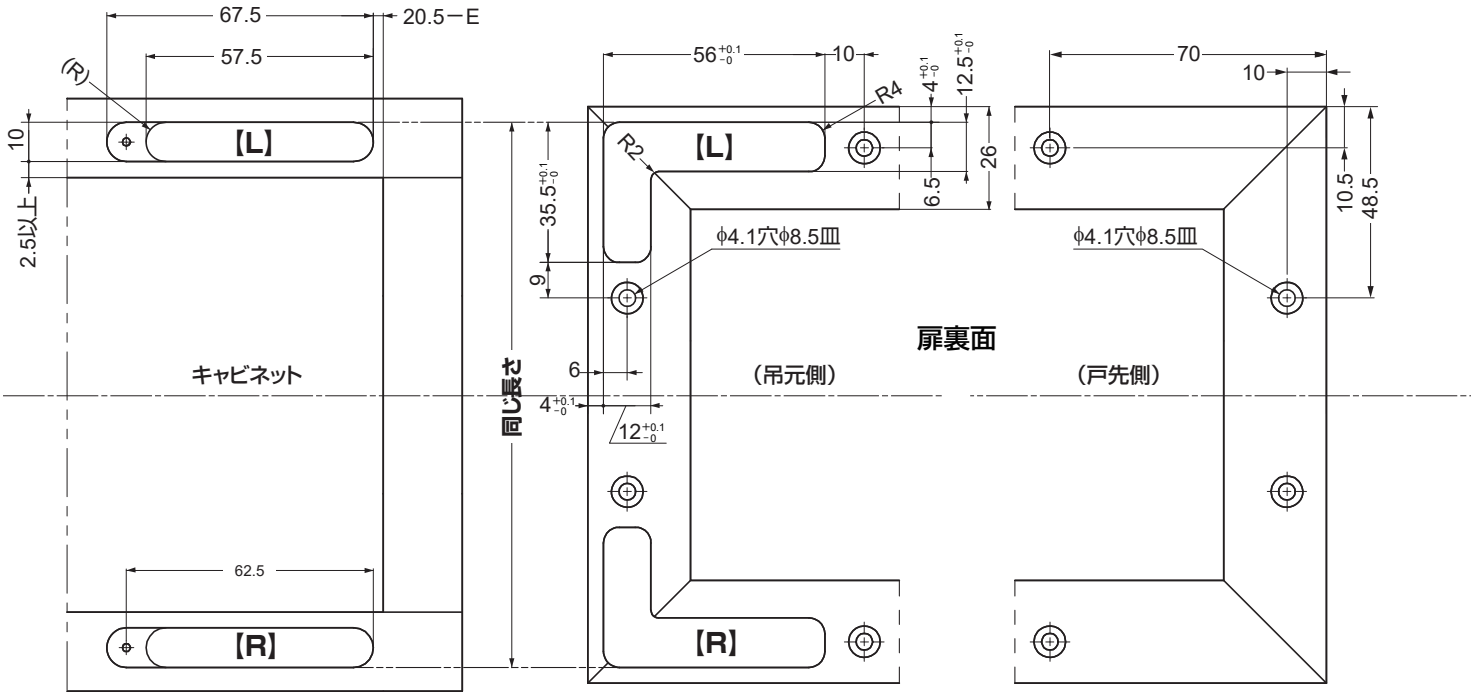
**19 mm厚タイプ（SDEL9LP300)の場合**




**26 mm厚タイプ（SDEL6LP300)の場合**



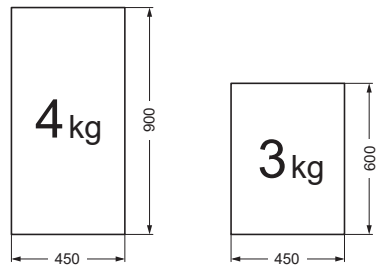




キャビネットは、横勝ち(天板･地板勝ち)の構造にしてください。

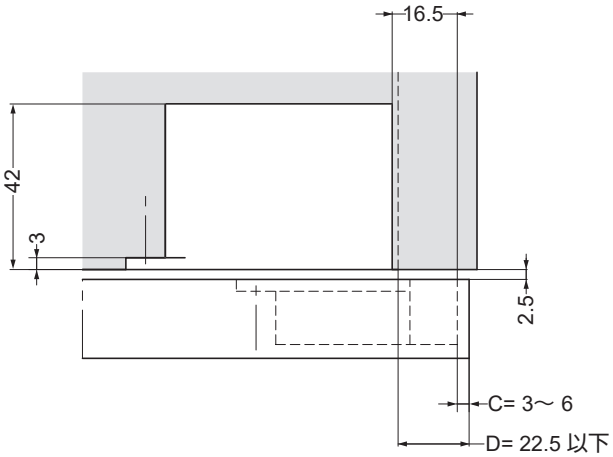
## 取付加工図(木扉用)

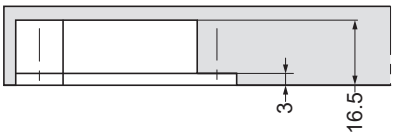
図は、右吊元の場合を示します。左吊元はこれと左右対称になります。

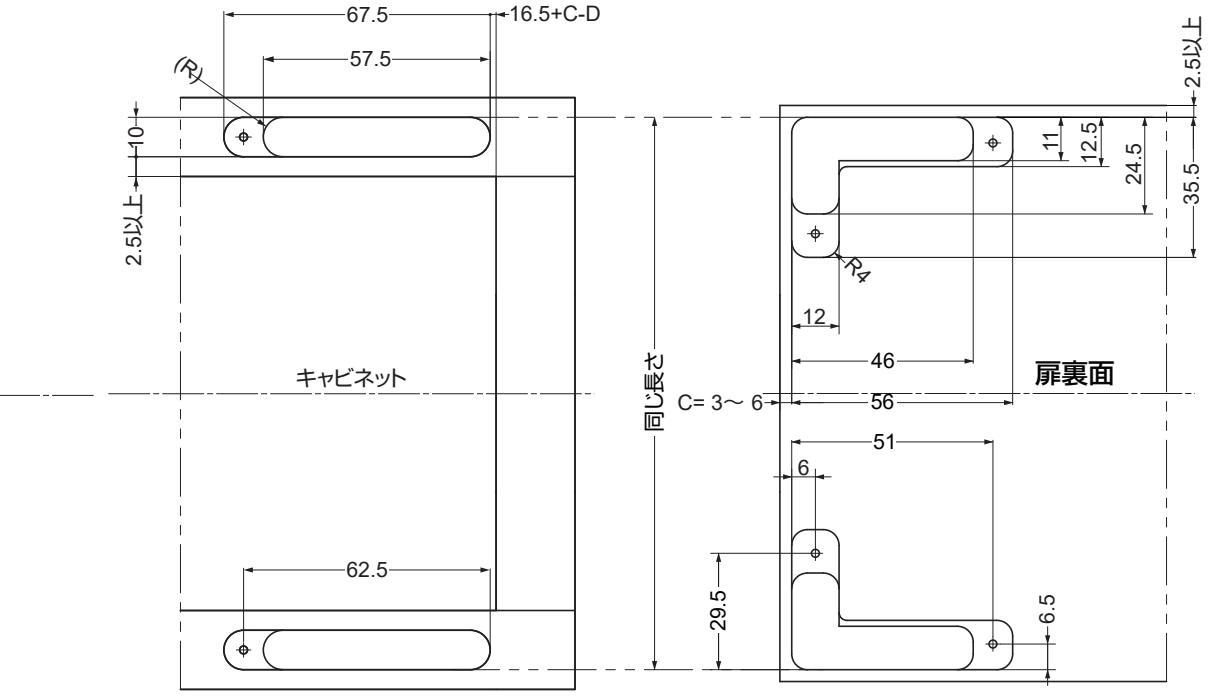
【木扉サイズ例】




●扉幅：扉高さ＝1：2 以上のとき、耐荷重は 4 kgf です (例 左図)。
1：2 未満の場合は耐荷重が 4 kgf より小さくなります (例 右図)。
ご検討の際はお問い合わせください。



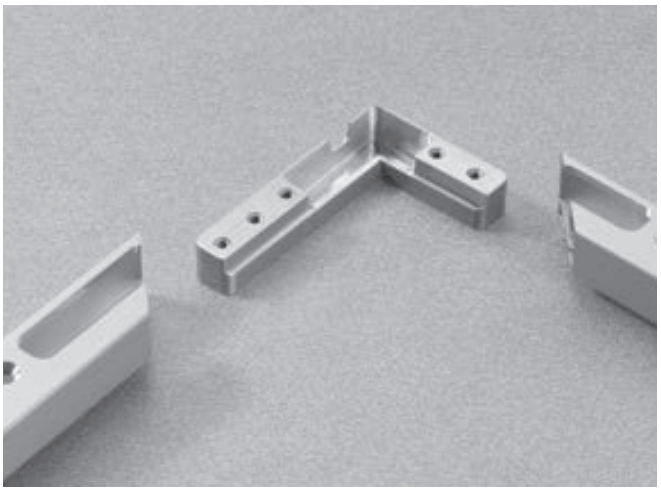



## アルミフレームの組立てと丁番の取付け

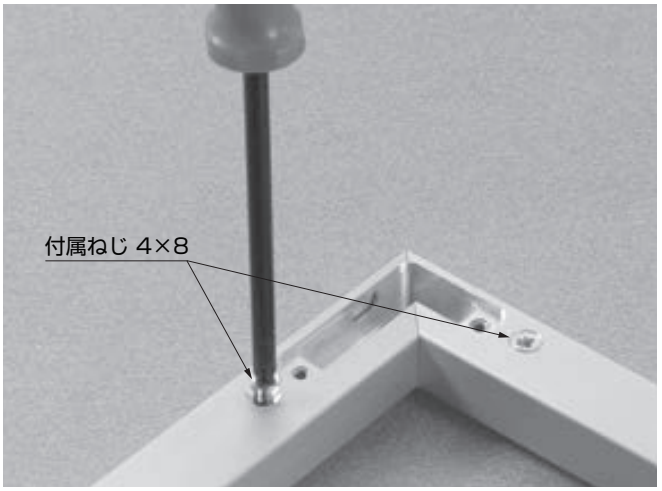
**⚠注意**

- ⃠ 取付前に扉の位置を調整するねじを動かさないでください。取付けが困難になるおそれがあります（P.7 参照）。
- ❗ 加工によりフレームの角が鋭利になっている場合があります。組立時には注意してください。
- ❗ 組立後、フレーム同士がずれて角が立ってしまう場合、角を削り、タッチペン等で修正してください。

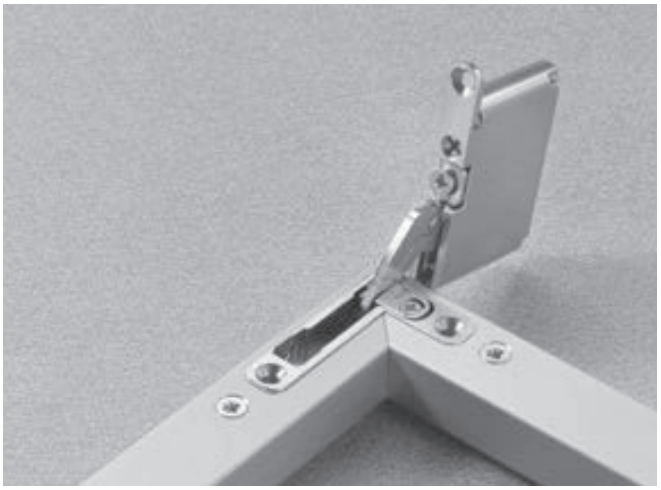
【1】コーナーコネクターをアルミフレームに挿入



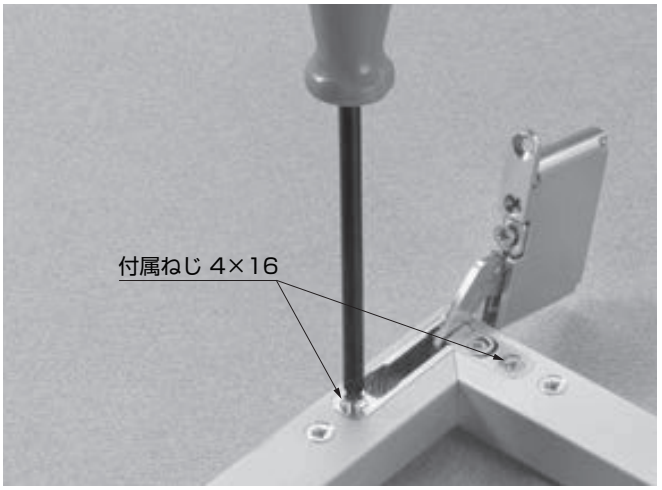
【2】コーナーコネクターをねじ止め




【3】丁番をコーナーコネクターに挿入



【4】丁番をねじ止め




## 木扉への丁番の取付け

上記【3】と【4】と同様です。

## 扉の取付けと調整

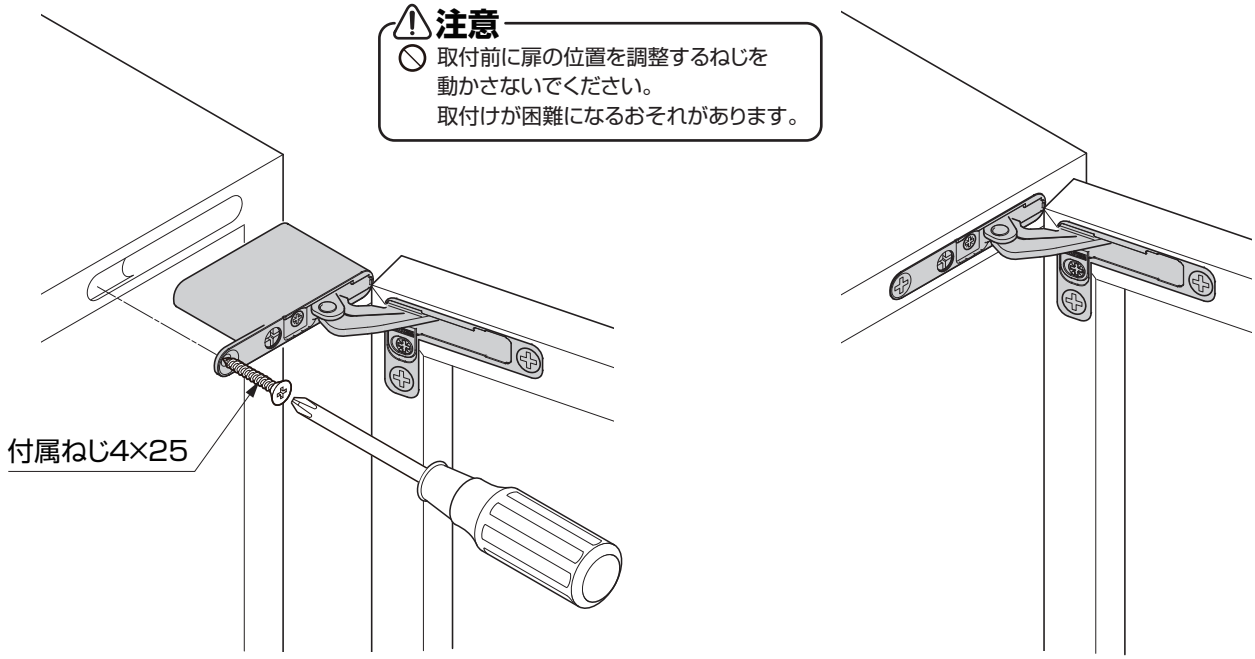
図は左吊元の上側丁番を示します。

【1】扉の取付け

扉をしっかりと保持し、上下両方の丁番を同時にキャビネットの掘り込み穴に挿入してください。
扉を保持しながら、付属ねじ(4×25)で固定してください。

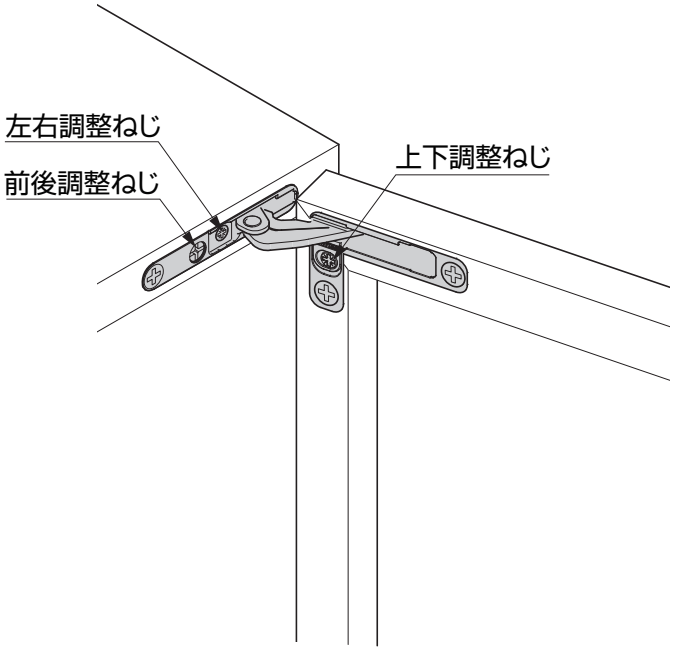
**⚠注意**

⃠ 取付前に扉の位置を調整するねじを動かさないでください。
取付けが困難になるおそれがあります。




【2】扉の調整

下図に示した調整ねじを回して、扉の位置を調整してください。




**⚠注意**

❗ 必ず、上下両方の丁番を同時に挿入してください。片側だけ挿入すると、丁番を変形させる恐れがあります。

**調整範囲**

| | |
|---|---|
| 左右 | ±2 mm |
| 前後 | +2 mm ～ −0.5 mm |
| 上下 | ±1.5 mm |

取付方法を動画でもご確認いただけます。

アルミフレーム扉

木扉

MEMO

**本製品に関するご質問・ご相談は、**
**ご購入先の販売店 へのお問い合わせを推奨しております。**

※弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー
TEL:03-3864-1122(代)　平日9:00～17:30
E-mail : support@sugatsune.co.jp

2025.12 1240-6j